

本市ではいろんな角度から「歩いて楽しめるまちづくり」に取り組んでいます。
この秋からスタートするさまざまな取り組みとともに、まちなかの魅力をご紹介します。

博物館・二の丸広場
博物館で展示物やプラネタリウムを楽しみ、二の丸広場でお城を眺めながらのんびり過ごすのが、我が家のおでかけコースです♪
(30代・東区在住)

長堀通り
市役所前の坪井川沿いのお城を見ると、「熊本に生まれて良かったな～」と感じます。
(50代・北区在住)

並木坂
いろんなジャンルのお店が並び通り。ここでしか手に入らない商品も多く、ウィンドーショッピングだけでも楽しいです。
(20代・北区在住)

上乃裏通り
おしゃれでおいしい飲食店が立ち並び、早い時間から乾杯したい時にオススメ。
(20代・南区在住)

白川公園
緑が多くゆったりできます。春は桜がきれい、花見の穴場スポット。
(60代・中央区在住)

花畑広場の芝生空間
平日のランチは、花畑広場のベンチでお弁当を食べることがマイブーム。ひととき、仕事のことを忘れてゆったりできます。たまにアコーディオンを演奏している人に遭遇することも。
(30代・益城町在住)

下通周辺
夜にこのあたりを歩くと、まちを楽しんでいる人たちに誘われてワクワクしてきます。この感覚を覚えるのは私だけではないはず！
(30代・合志市在住)

市現代美術館
ゆっくり本を読んだり、ワークショップを楽しめます。待ち合わせまでの時間をつぶす場所としてもおすすめです。
(20代・中央区在住)

白川沿い
自転車はもちろん、歩行者も歩きやすく、緑が気持ちいいです。白川夜市の日はいつも友達と集まる日になっています。
(10代・中央区在住)

国土交通省が推奨する「歩行者利便増進道路(ほこみち)」制度を利用したりして、歩行者が快適に滞在・回遊できる道路空間づくりを進めています。例えば栄通りは歩道と車道の段差が少なくなり、車椅子の私も安心して通れるようになりました。

下通二番街振興組合理事長
なが え こう じ
長江 浩史さん

明午橋と大甲橋の間の白川左岸にある「緑の区間」は、白川が大好きな市民によって定期的に草刈りが行われキレイに保たれています。犬の散歩やジョギングにオススメです。

熊本市のまちづくり会社「Shirakawa Banks」代表
ジェイソン・モーガンさん

熊本城を望むベストスポットにある花畑広場は、県外の友人も驚く解放感と洗練度。定期的にイベントが開催されているので、フラリと立ち寄って楽しい時間を過ごせます。

シンガーソングライター
か え つ み
嘉悦 なつ美さん

くまもとの中心市街地は徒歩で全てをまかなえるコンパクトさが魅力。この良さをより進化させるために、「訪れる」「働く」に加えて「住む」という用途が複合するまちづくりを進めていきたいです。

熊本城前地区まちづくり協議会 事務局長
にし ま こう いち
西嶋 公一さん

Event くまもと花博2023
●10月28日(土)～11月26日(日)
辛島公園やアーケード内 詳しくは
など、まちなかが花と緑で コチラ
彩られます。
(花とみどり協働課
☎096-328-2352)

上質な景観・にぎわいの創出

魅力的な景観資源の発掘、公共空間の利活用を促し、にぎわいをもたらします。

③銀座通りの道路空間 利活用イベント

●期間/10月11日(水)～23日(月)



商店街が主体となり、「銀座通りストリートテラス」を企画。歩道にカウンター等の休憩スポットや、ちょっとした出店ブースを設置します。

④唐人町みちづくり プロジェクト

●現在進行中



歴史的建造物が多く立ち並ぶ唐人町通りを中心に、人々の憩いや交流が生まれる空間づくりに取り組んでいます。

詳しくはコチラ



(市街地整備課 ☎096-328-2537) (都市デザイン課 ☎096-328-2508)

多様な移動手段の提供

新たなモビリティ導入や公共交通利用促進等により、誰もが訪れやすく移動しやすいまちなかにします。

⑤バス・電車無料の日

●第1弾 10月7日(土) ●第2弾 12月23日(土)

市内を一部でも通過するバス・市電・電鉄電車などを無料化します。

(交通企画課 ☎096-328-2510)

詳しくは
コチラ



⑥グリーンスローモビリティの実証実験

●10月以降実施予定

低速の小型電動車を中心市街地で運行。まちなかの回遊性を高めます。



(移動円滑推進課 ☎096-328-2522)